

原田 勇雅

文化庁 新進芸術家海外研修 修了記念

Yuya HARADA Baritone Recital

バリトンリサイタル

- A. マリアーニ：
君を愛す（日本初演）
ロマンツァ
- G. ヴェルディ：
歌劇『運命の力』より この中に私の運命がある
- G. マルトウッチ：
ヴェルディ『運命の力』による幻想曲 ... 他

ラッファエーレ・コルテージ
Raffaele CORTESI piano



2017年

4月30日〈日〉

14:00 開演 13:30 開場

全席指定 / 4,500円

王子ホール〈銀座〉

主催：ムジカ・プリマヴェーラ

後援：イタリア文化会館 / 産経新聞社 / 原田勇雅後援会

MUSICA SEIJI / 東京藝術大学同声会

後援・マネジメント：△ 金田研典 東京二期会

チケット取扱い：王子ホールチケットセンター 03-3567-9990

東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650

問い合わせ・チケット取扱い：二期会チケットセンター 03-3796-1831



原田勇雅 Yuya HARADA ● バリトン Baritone

埼玉県熊谷市出身。東京藝術大学卒業。同大学院修了。イタリア国立バルマ音楽院大学院課程最優秀の成績、満点と賛辞を得て修了。文化庁在外研修員として渡伊。全日本学生音楽コンクール（大学・一般の部）第1位。都築音楽賞、日本放送協会賞を受賞。NHK-FM出演。イタリア声楽コンクール第1位、シエナ大賞。友愛ドイツリートコンクール第3位、聴衆賞。ベリッツォーニ国際声楽コンクール第3位多数の音楽賞を受賞。

在学中よりソリストとして、藝大《メサイア》、《第九》、モーツァルト、フォーレ《レクイエム》ブルックナー《テ・デウム》等多数出演。オペラでは《椿姫》《蝶々夫人》《電話》《こうもり》《フィガロの結婚》《魔笛》《ゼッキンゲン》のトランペット吹き等のオペラで主要な役を演じ、劇音楽《パール・ギュント》、オーケストラ・アンサンブル金沢「ベートーヴェン物語」、熊谷市文化振興財団「モーツァルト物語」等で主演。文部科学省委託事業、文化庁事業舞台芸術の魅力発見事業等で主演。皇室行事御前演奏、東京二期会オペラ劇場出演、リサイタル、プロオケとの共演、新作初演、学校公演、史跡公演、ナレーション、朗読、作曲家青島広志氏との公演活動、合唱祭審査員、コラム連載、演奏会企画、脚本など、多彩な活動をしている。

郷土埼玉・熊谷では文化活動を市より顕彰され、市歌録音や、様々なコンサートやオペラを企画、教育研究会講師等を多数務め、後進の育成等、若きリーダーとして地域文化振興にも力を注いでいる。

2015年、新熊谷市誕生10周年記念合唱曲「ふるさとに寄せる歌」（作詩・原田勇雅、作曲・上田真樹）が、全音楽譜出版社（株）より刊行されている。また、任天堂ゲーム《ファイアー・エムブレム》25周年記念コンサートでは主題歌等のソリストとして出演、活動の幅を広げている。

活動をサポートする後援会（会長：大塚陸毅）も発足し、会員数が1000人に達している。

アメリカ、イタリアでも研修を行い、IVAI主催によるオペラソリストオーディションに合格、「ヴァージニア芸術祭」にソリストとして出演。イタリアでは世界文化遺産「テアトロ・オリンピコ」、作曲家ヴェルディの墓前（ヴェルディの家）でのコンサート、歌劇《リゴレット》リゴレット役でバルマ・サルソマッジョーレ新劇場などで主演したほか、「モンテカティーニ・オペラフェスティバル」バルマ王立歌劇場「ヴェルディ・フェスティバル」特別コンサートにもソリストとして出演。歌劇《ジャンニ・スキッキ》ジャンニ・スキッキ役、《蝶々夫人》シャープレス役、《椿姫》ジェルモン役をバルマ・カルミネ公会堂等で好演し、地元紙から賞賛を得るなど、期待される若手演奏家の一人として活躍中。

これまでに大澤壮吉、高橋大海、渡邊明、直野資、甲斐栄次郎、J.ドーナマン、M.オズワルド、S.ミルズ、R.コルテージ、R.フランチェスコ、D.D.ドメニコ、F.カステッラナ、G.カネッティの各氏に師事。

現在、東京藝術大学大学院博士後期課程に在籍。熊谷少年少女合唱団音楽監督。MUSICA SEIJI代表。オペラレ代表。日本声楽アカデミー会員。二期会会員 公式サイト <http://haradayuya.com/>

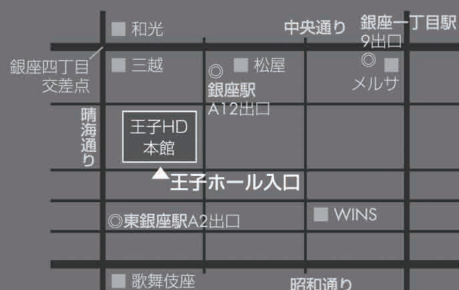
©Flavio Gallozzi

ラッファエーレ・コルテージ Raffaele CORTESI ● ピアノ Piano

18歳で現在教授を務めるバルマ「アッリゴ・ボーイト」音楽院を最高の成績で修了。セルジョ・ペルティカローリ（ザルツブルグ・モーツァルトフェスティバル）、ロベルト・カッベッロ、ピエロ・グアリーノ、イオルク・デームス、ダルトン・ポルドウィン、ブルーノ・カニーノらの元で研鑽を積む。数々のコンクールで受賞し、ローマ「サンタ・チェチーリア」国立アカデミア、ローマ・サピエンツァ大学、アウディトリウム・ミラノ、ナポリ「サン・カルロ」劇場、ペーザロ「ロッシーニ・フェスティバル」、ドレスデン音楽祭、マドリッド・モナメンタル劇場、ロンドン聖ジョン・スミス・スクウェア、キッシンジャー夏季音楽祭、エトリング青年音楽祭、イングランドBSI音楽祭、ウィーン王宮、IMAホール、東京文化会館、大阪シンフォニーホール、ソウル・アーツ・センター、パリ、フランクフルト等世界各地の歴史ある団体・劇場で演奏。

また、著名な歌手との共演も多く、その中にはライナ・カバイヴァンスカ、ソニア・ガナッシ、バルバラ・フリットリ、ジュゼッペ・サッパティエリ、レナート・ブルゾン、レオ・ヌッチ、ミケーレ・ペルトウージ（ヴェルディのアリア集を録音）らがいる。またソリストとしてダニロ・ロッシ、シモーネ・ブラコーニ、リーノ・ヴェルニツィ、アルベルト・ネグロニらと共演。RAI radio3、TSI、ZDF、Radio Clásica、NHK、KBS、Arteの各社での録音があり、ローマ・ガンドルフォ指揮ブラハ室内合唱団とのロッシーニ『小荘厳ミサ』（ディスカヴァー社）、クラリネット奏者コッラード・ジュッフレディとのヴェルディ変奏曲集（アウラ社）、アルトゥーロ・トスカニーニ作曲による未公開歌曲集（タクトゥス社）などがCD化されている。近日中に『G.ダンヌンツィオ詩によるF.P.トスティ全歌曲集』と『A.カゼッラによるバリ時代の歌曲集』の2枚が発売予定。バルマ、ボローニャ、ジェノヴァ、ヴェローナ、セヴィリア、オランダ、ディジョンの各歌劇場でコレペティトウアを務め、ブッセート「ヴェルディ・コンクール」、「新しい声」、「ジュゼッペ・ディ・ステファノ」、「レナート・テバルディ」、「リッカルド・ザンドナーイ」等数々の国際声楽コンクールでの公式伴奏者を務めている。

ヴェルディ・フェスティバルではジョヴァンニ・パチーニの『アルバム・ピアヴェ』と『海賊』の世界初演を実現に導いた。ウィーン国立音楽大学、東京音楽大学、モスクワ・グネシニン音楽大学、ボローニャ・イタリア・オペラ学校、スポレート「A. ベリ」実験歌劇など各地でマスター・クラスを行う。

王子ホール <http://www.ojihall.jp/>

〒104-0061 東京都中央区銀座 4-7-5

Tel: 03-3564-0200

JR有楽町線 銀座口から徒歩7分

地下鉄銀座駅 A12出口から徒歩1分

地下鉄銀座一丁目駅 9出口より徒歩5分

地下鉄東銀座駅 A2出口から徒歩2分